



樺太豊真線清水川橋梁六十呎四連

— 鐵道 —

○新線工事 鐵道省は十月五日次の新線建設を決定し各建設事務所にて近く入札に附す由。

- 一、仙北東線(宮城縣)の内愛子熊ヶ根間五哩
- 一、釧網線(北海道)の内札鶴美留和間、十八哩
- 一、土讚北線(德島縣)池田驛附近四十チエン延長

○丹那トンネル 世界一の難工事とされてゐる熱海線丹那トンネルの工事に關しては從來一日平均一尺以上の開鑿は始んど困難にて時には一年間に僅八尺の進捗を見たに過ぎぬ有様であるため、殘餘の七千餘尺が果して何日の日に全通を見るか全く其の成功を疑はれてゐたが、何分硬質のためボーリングも不可能である最難工區たる岩石地質帶を漸次脱し茲に計らずも工事に意外の進捗を見一日三尺以上の進出は容易となるに至り向後最少限度十年を要すべしとされた同隧道の開鑿工事は三四四年を出ずして竣工すべしとの一大曙光に接したのでこの機會を逸せば全力を傾倒して工事の進捗を計る事となり目下準備中である。

○土工二十名に保険 をつけて四谷驛改良工事の擁壁根切作業を大倉組でやる。

○九州電氣軌道 會社は山田正隆氏を建設部長に迎ふると同時に福岡門司間の高速電車軌道工事に着手同建設事務所は福岡市下土居町博多ビルディング。

○山陽線 藤生由宇間の3哩の復線工事九月十五日門鐵保線課にて入札廣島市坂本組16萬圓落札。

○作備線 岡山建設事務所の月田刑部間は石田技師因美線川井那岐間(國屋村見崎に大小二ヶ隧道あり)は出島技師の擔當にて十月起工約3ヶ年を要す

○鐵道乗入諸相 京成電氣軌道の淺草高架線問題は

例の通り市の一大獄獄を生じて行惱み。

○京濱電氣 鐵道の横濱市内高架線は市會は譲成したが會社側は別な線を計畫して住民に反対され。

○東武鐵道 の日光町新橋乗入は町民の反対。

○阪急電鐵 の神戸市乗入は地下式で許可になつてゐたのを高架式に變更して反対された。

○樺太廳鐵道 豊原、眞岡間55哩4分の豊真線は大正十年起工以來満八ヶ年の日子と工費 14,723,400 圓を以て本年九月竣工した、概要次報。

○咸鏡線 朝鮮鐵道局の同線は十月一日咸北羅南にて全通式舉行。

○水戸電氣鐵道 の建設が茨城縣柿岡磁氣觀測所に影響する件を九月一日學者實際家等會合研究の結果やつぱり30キロ以内電鐵不可能防電研究。

○地下鐵道 計畫の案が最近報へられる、東京市電氣局の地下鐵建設權41哩を民營としそれに京濱、京王、玉川、王子、京成、東京地下鐵等も加へ東京高速度電車會社を設立せんとするもの發起人は東京の財界有力者三十餘名。

○無軌道電車 を京濱國道の品川から横濱青木町神奈川驛前まで17哩間に架空線式で旅客及び貨物運輸の目的で計畫し關直彦鈴木三郎助氏等により十月五日神奈川縣廳に出願した。

— 建築 —

○相愛館 [世界一家]への理想のもとに常に内鮮人の融和に努めつゝある相愛會では、昨年十一月から總工費三十餘萬圓を投じて本所錦糸公園脇へ會館を建築中であつたが、この程漸く竣工し敷地は六百坪延坪八百五十坪鐵筋コンクリート三階建で一階は事務室、家族室、講堂で(約一千人收容)二階は獨身勞働者の收容室(約千六百人收容)三階は苦學生宿舍(約三百人收容)地下室は浴場、食堂、賣店、倉庫などである、會館は平素は鮮人勞働者を收容する。

○東京府農工銀行 が丸の内の有樂町に新築落成鐵骨コンクリート三階建延坪 729坪大正十五年九月起工以來基礎地盤の不良なるため可成りの難工事であつた。

○農事試驗場 の新築は府下西ヶ原に九月落成鐵筋

コンクリート三階建延坪 1,800 坪設備東洋一。

○深川清澄園に圖書館 が出来震災後第一の復興圖書館で以前は深川公園にあつたものである。鐵筋コンクリート三階建の堂々たるもので延坪五百十、總經費廿萬圓、昭和二年春起工本年七月落成、圖書は特に勞働、社會問題のものをあつめ閲覽料は新聞雜誌無料、書籍二錢、持出しは一ヶ月五十錢。

○大阪中央電信局 が北區堂島濱通りに九月竣工分離派近世式鐵筋コンクリート六階建延坪約四千坪東京丸の内の電信局と同型工費 237 萬圓。

○警察病院 警視廳管下の警察及び其家族救療の目的で昨冬來麹町區富士見町に病院建築工事中の處近く竣工した鐵筋コンクリート四階建1383坪工費50萬圓。

○下谷の五條天神 社は上野忍ヶ岡に立派に竣工した工費 6 萬圓總檜造りで大工は名古屋の宮大工石工は京都から腕達者を呼んだ、拜殿格天井は結城素明畫伯の菜草八十八種の揮毫がある。

○帝國教育會館 神田一橋に竣工鐵筋混擬土五階建延千三百坪講堂社交室宿泊室食堂完備。

○慈光院 が九月一日日本所被服廠跡へ落成入佛式を挙げたが無届建築の故で府から警告を發す。

○分離派 建築展覽會第七回を九月三越で開催。

○臺所設計 募集圖案及び實物設備の展覽會を九月松屋吳服店に開催した日々新聞主催。

○襖紙の展覽會 が十月月中旬銀座松屋の七階に催された高等工藝學校生徒其他民間先輩の作品。

○金澤兼六公園 の前田侯別邸成巽閣は二階建六百疊敷の大建築にて構法材料等總て學術上の参考物であるが特に謁見室は近く特別保護建造物に指定。

○建築規則 十一月から改正點は三階木造家屋は申請認可不要届出だけで可、ビルディング工事の起重機タワー使用は取扱責任者の名を届出る、住宅地域にダンスホール不許可、戸戸は閉鎖式、便所窓に網。

○三越の増築 計画は益々百貨店の競争激甚を思はしめる、設計は本館南方に地下三階地上七階延坪 7 千坪建築費 5 百萬圓で十一月起工明後年竣工豫定。

○常盤座 は工費70萬圓で鐵筋コンクリート三階建1500坪を淺草に新築することになり戸田組の請負に決した。

○福山市廳舍 御大禮記念事業として新築する福山市廳舎は現市役所東空地に建設するが京都帝大教授武田工學博士の設計、東西百六十八尺、南北五十七尺の木造洋館二階建で延坪數四百五十一坪五合、工費

八萬五千圓、市吏員の事務能率を増進するために議事堂は全然市廳舎と分離して公會堂東隣へ建設しその市會議事堂は鐵筋コンクリート二階建で階下六十坪、階上五十三坪、工費三萬四千圓、合計十二萬圓で市廳舎と議事堂を建築する事になつてゐる。

○觀音劇場 は百萬圓の株式組織に變更され今回鐵筋コンクリート六階建の本建築をなすことになつた設計は地下室は大食堂、一、二階は千五百人に入る映畫、演劇の兩用の大劇場とする外三、四階へは直通の入口を設けて大デパートメントとなし、さらに屋上には遊覽にそなへる、諸般の設備を整へる落成の上は淺草公園の一偉觀となるであらう。

○軍人會館 在鄉軍人、現役陸海軍人、青年訓練團員の本部會議所宿泊所として麹町飯田町牛ヶ淵に建坪千坪工費 154 萬圓地下堂とも五階の鐵筋混擬土建設計陸軍省建築課四年秋起工。

—— 道 路 ——

○東京府の環狀道路 延長17,458間及び放射線道路延長17,082間は第一期都市計畫事業として工費5,918萬圓を以て大正十年以來工事中なるが明年度は愈々完成となつて、第二期道路工事として昭和六年度より毎年 1,263 萬圓を計上する由。

○東京市道路 鋪裝は第一期改良工事44萬 3 千坪を施行したが尚ほ200萬坪の未鋪裝の中來年度は150萬圓を以て四間以上の道路 7 千坪を鋪裝する由。

○京阪國道 改築は愈々起債の認可を得たので京都府土木部では十月中旬起工式舉行の筈、村山土木部長は阪神國道工事の經驗により土木部出張所を設け工事の進捗を圖ると同時に近く技術員の新規増員を行ふ由。

○雪舟道路 島根縣美濃郡吉田村の雪舟廟に通ずる幅二間延長一哩を縣道編入方陳情。

○伯耆大山 の登山道は幅 3 間延 1 里 5 丁を工費 3 萬 5 千圓で地元の村民が工事中十一月中に竣工。

○神奈川縣平塚町 に工事費 3 百萬圓四十年計畫の都市計劃法による區劃整理を立案中。

—— 港 灘 ——

○富山縣 水見漁港修築工事は工費50萬圓 5 ケ年にて九月竣工。

○島根縣 篠川郡佐香村小伊津の船溜工事は九月二十二日起工81間の防波堤と 1,384 坪の船溜浚渫工事に着手 200 戸の漁村附近漁場振興のため。

— 下 水 —

○東京市 下水道は來年度から十ヶ年繼續豫算3500萬圓で左の區域着手決定。

- 1、芝浦ポンプ場より羽田汚物處分場に至る。
- 2、日本橋、神田、京橋の全部。
- 3、古川以北の芝の一部、本所深川山手の一部。

○府下の大下水 道の計畫は東京市と復興局と郊外四十二ヶ町村に準市街としての設備をする爲め工費八千萬十ヶ年繼續事業とするもので財政計畫が確立すれば直に特別都市計畫委員會總會に付議する由。

— 人 事 —

廣井博士 東京帝國大學名譽教授にして前土木學會長たりし工學博士廣井勇氏は十月一

日狹心症にて突然逝去された博士は土木工學の世界的權威で我國學界の人格的至寶であつた、告別式は十月四日牛込仲ノ町の博士自邸に於て基督教式にて執行された、恩師の急逝に間に合はなかつた人々も多かつたが告別式にはわざ々地方から參列された人も多かつた。

○山田正隆 鐵道省神戸改良事務長として命名ありし氏は九月官職を辭し九州電氣軌道會社に入社し取締役兼技師長に就任し同社今後の擴張事業に參畫、

○古川淳三 鐵道省仙臺鐵道局改良課長たりし同氏は今回神戸改良事務所長を命ぜられた。

○松村務 鐵道省工務局技師にして目下歐米出張中を東京鐵道局改良課長に命ぜられた。

○廣瀬一郎 鐵道局技師は松村課長不在中代理を命ぜられた。

○大田明治 東京鐵道局改良課長は鐵道監察官を命ぜられた。

○竹股一郎 鐵道省北海道建設事務所長は東京建設事務所長を命ぜられた。

○安部強 鐵道省建設局技師は目下歐米出張中なるが北海道建設事務所長を命ぜられた。

○佐藤忠三郎 鐵道省北海道建設事務所技師は安部所長不在中の代理を命ぜられた。

— 會 合 —

萬國工業會議 來年秋期本邦にて開催せらるゝ萬準備進む 國工學會議は本年七月秋宮殿下

を總裁に奉戴して準備着々進みつゝあるが、正式の會議は昭和四年十月二十九日より十一月六日に及び世界工學大家の論文發表ある筈、其前後に各地の工

事及び工場の見學、名勝地視察等あり、世界各國とも一流の工學會から出席者があるので、主催者たる日本の工學會の費用も30萬圓以上の豫定である。

○交通協會 海陸交通に關する權威ある研究調查をなし關係官廳の諮詢に應じ又は建議する目的で鐵道遞信、内務 參謀本部其他民間當事者協議九月中に第一回理事會を開催した理事者名次の如し。

内務省土木局長宮崎通之助、内務技監中川吉造、遞信省管船局長宮崎清則、同航空局長柳谷西三、參謀本部第三部長廣瀬壽助、鐵道省運輸局長寛正太郎、同監督局長福富正男、堀内良平、中野金次郎、中川正左、満鐵東京支社長入江正太郎、郵船專務大谷登、商船支社長渥美育郎、西野恵之助、寺島成信、貴族院議員佐竹三吾。

早稻田大學理工學部二十週年記念式 は十月十四日同學理工學部及び大隈會館に舉行された部長山本忠興博士の挨拶の後、高田總長來賓總代井上匪四郎子爵其他の講話あり、午後は園遊會及び教室を開放して理工科の縱覽を許した。特に同理工學部に基礎工學科を設けられたのは一般の注意する處であった。

— 雜 錄 —

○泣龍 日本橋矢の倉の料亭福井樓の舞臺座敷で手を叩くと天井中に音波が緩慢に衝突して日光藥師堂天井の泣龍と同様の音響を發するとの評判。

○三重縣 各青年團が勞力奉仕の伊勢離宮5500坪の地均し丁へた建築工事は明春より。

○關東日地工組合 なるものが組織された日筋と稱する處から見ると之は建築土木に關する煉瓦及び石積工の同業組合であるかと思はれるが十月七日本鄉區砂町の本郷クラブで創立大會を開催した組合の趣旨によると、一般に労働者の労働條件改善を目指し階級的陣列を敷かうとする労働團體であるらしい、大會の附議案は次の如きものである、工事關係者の一應注意すべき事である。

- 一、最低單價決定に關する件
- 二、賃銀不拂及延引に關する件
- 三、全國の友誼團體と共同戰線確立の件
- 四、建築労働者災害保證並に扶助法制定要求の件
- 五、未加入同業者對策の件
- 六、政治的進出に關する件

○朝鮮慶尚 南道統營附近に文祿役に戰沒した内地及朝鮮勇士の招魂碑を建る計畫。